

10-2 一級建築士・二級建築士について

〈一級建築士とは〉

- ・一級建築士は、国土交通大臣が行う試験に合格して得られる資格で、建築物の設計・監理、工事の指導監督などを行うには重要な資格である。
- ・一定規模以上の建築物の設計・監理は、一級建築士でなければならない。

〈二級建築士とは〉

- ・二級建築士とは、都道府県知事が行う試験に合格して得られる資格である。一級建築士と異なる点は、設計・監理ができる建築物の規模に制限があることである。二級建築士に合格後、さらに4年間の実務経験で、一級建築士試験の受験資格が得られる。

〈建築士受験資格と履修すべき科目〉

居住環境学専攻の場合

- ・一級建築士の場合、以下に示す科目をすべて履修し、卒業後、実務経験2年で受験資格が得られる。
- ・二級建築士の場合、以下に示す科目をすべて履修し、卒業後、実務経験なしで受験資格が得られる。

授 業 科 目	一級建築士	二級建築士	授 業 科 目	一級建築士	二級建築士
比較都市文化論	○		福祉住環境計画学		○
人間環境健康原論	○	○	建築計画学	○	
比較住文化論	○	○	建築史	○	
地域計画論	○		環境設備原論	○	○
福祉住環境原論	○	○	環境設備システム学	○	○
基礎デザイン実習Ⅰ	○	△	建築構法	○	○
図学	○	○	居住空間材料力学	○	○
基礎デザイン実習Ⅱ		△	木質構造学	○	○
居住環境計画学実習Ⅰ	○	○	居住空間構造力学Ⅰ（静定）	○	○
農山村域計画学	○		居住空間構造力学Ⅱ（不静定）	○	
地域景観計画学	○		居住空間材料学	○	○
都市居住政策学	○		居住空間構造学Ⅰ（鉄筋コンクリート）	○	
都市計画	○		居住空間材料学実験	△	△
居住環境計画法規	○	○	居住空間構造学実験		△
住空間計画原論	○	○	居住環境計画学実習Ⅱ	○	○
住空間計画学		○	測量実習	△	△
インテリアデザイン論		○	居住空間施工学	○	○
インテリアデザイン実習		○	環境防災・安全工学	○	○

○…必修 △…選択必修

備考：

- ・一級建築士コースの場合、「居住空間材料学実験」・「測量実習」の2科目（2単位）から1科目（1単位）以上を修得すること。
- ・二級建築士コースの場合、「基礎デザイン実習Ⅰ」・「基礎デザイン実習Ⅱ」の2科目（2単位）から1科目（1単位）以上を修得すること。また、「居住空間材料学実験」、「居住空間構造学実験」、「測量実習」の3科目（3単位）から1科目（1単位）以上を修得すること。